

令和 8 年

10 月 4 日執行

河津町選挙管理委員会

河津町議会議員選挙公報

観光産業の活性化!!

- ④ 財政を見える化
限られた財源を有効に活用するため、町の資産・基金・町債などをしっかり検証します。「必要なのは使う、見直す」ところは見直す責任ある町政を求めています。
- ③ 子育て・若者を応援
若い世代が「河津に住み続けたい」「河津で子育てしたい」と思える環境づくり、人口減少を食い止める、地域の将来を担う若者を応援します。
- ② 安心して暮らせる河津へ
地震、豪雨、津波などの災害に備えて、防災、減災対策をさらに充実。高齢者や子どもをはじめ、誰もが安心して暮らせる町を目指します。医療の場をなくしません。
- ① 観光・温泉産業をさらに元気に
河津の豊かな自然、温泉、食、観光資源を最大限に活かして、また来たい町にする。

私の目指す町政



七滝温泉ホテル
うえむら かずまさ
上村 和正

座右の銘 「継続は力なり」

- 役職
・河津町観光協会 副会長
・河津七滝観光協会 副会長
・河津町商工会 理事
- 趣味
・梨水簡易水道組合 副組合長
・河津町旅館組合 理事
・河津町温泉組合 副組合長
- 趣味
ツーリング、アマチュア無線、温泉巡り

河津町に新しい風を
ふかせます!!

私はこんな町づくりをします!

- 人のこと
リスペクト(思いやり)の心を大切に
子供からお年寄りまで
安心して暮らせる、楽しい町づくり
- 自然のこと
森の力を再生し、豊かな水をつくり
皆が恩恵を受けられるようにする。
- お金のこと
勉強会を通して、安心して暮らせる
経済基盤づくり(年金+α)
- 災害のこと
災害に強い町づくりの基盤固め
(水源対策、耐震化率向上)

2013年
子供達の所属した練馬区のサッカーチームで部長、コーチを27年間務め、練馬区より感謝状を頂く。子供と関わることは大好き!

1996年
友人より「カーリング」を誘われ、沼にはまる。チーム「FREEDOM」で8年連続東京都代表。2001年、2002年、2004年には日本選手権に出場。最高成績は3位タイ。体を動かすことは大好き!現在はゴルフを少々。

2024年
アボカド栽培を(株)BTファーム(加藤代表)らと行う。



そうま
相馬 けんいち
滝の尻

町はもっと良くなれる。
町に活気を人に笑顔をもっと。

河津町に移り住んで、10年。
河津町はもっと住みよい町になる要素はある。
多くの町の人を感じている、問題・不満・希望をちゃんと露出し、町政へ企画提案し、政策に反映する。
住みよい稼げる町の実現へ、生活者視点に軸足を置いて弱者にも寄り添い、引き続き議員として当たり前のことをちゃんと活動していきます。

北島正男プロフィール

- ・日本大学経済学部卒業
・(株)博報堂 営業局長、計画管理室長など歴任。
・障害者雇用の(株)アイ・オー 代表取締役社長として障害者の仕事開発と経済的自立を促進。
・重度障害者通所施設に勤務し、父母の介護を経て2016年に河津町見高に移住。
・介護士として10年現職。
- 趣味は、シュノーケルとバイク。
老人ホームの人と歌うため、「二胡」を練習中!(まだまだヘタ)



きたじま
北島 正男
まさお

私がめざす河津町

小・中一貫校の整備に向けて

安心・安全であると同時に地域を守る場所

伊豆縦貫道 早期開通をめざして

子どもたちが「自分のやりたいこと」に挑戦できるよう
広域に時短で行き通う道の早期開通

体感型動物園 iZooを活かした町の賑わいを

「来てもらう」だけでなく「町を歩いてもらう」仕組みを

子育て支援の見直し

負担の大きな乳児期に必要な支援が届く制度

シニアの力

長年培った経験・スキルで「まだまだ活躍できる河津町」

プロフィール

- ・1960年5月 東京都大田区生まれ
・東京都立芝商業高等学校 卒業
・日本興業銀行 本店 8年勤務
・(有)ゆがの薬局/ハートフルコスメゆがの

役職・活動

- ・河津町商工会 女性部長
・法人後見支援員 兼
日常生活自立支援事業支援員
・防災士
・元 河津町教育委員



ゆがの薬局・ハートフルコスメゆがの
植松 ともこ

明日の河津のために
ひとつひとつ伊豆縦貫自動車道の
早期全線開通とIC周辺の整備

- 全線の早期開通要請の強化
● IC周辺の活性化計画

農業の継承と活性化による
にぎわいの創出

- 町内農産物のブランド化
● Uターン者への支援
● 鳥獣害対策の強化
● 農業と観光の交流による休耕地の解消

子育てを見守るまち

- 小中一貫校の早期実現
● 子育て支援施設の活用

みなさんの声をきかせてください

防災対策の充実

- 地域に則した防災装備、備蓄の充実
● 防災拠点の早期確立

高齢者の社会参加

- 使いやすい公共交通の整備
● ボランティアの活用

移住定住者の積極的な
受け入れ

- 空き家データの充実と情報提供
● 移住者と住民との積極的な交流の場の設定



わたなべ
渡辺 まさひろ
よかったと思える河津町に

この町の暮らしを
もっと豊かに、もっと安心に。

1 災害に強く、誰もが安心できる町へ

- 災害対応における女性の視点と役割
● 避難所での女性の役割・必要性を考え、誰もが安心できる環境づくりへ

2 花の町河津の魅力さをさらに

- 日本一の河津桜の町へ
河津桜発祥の地としての誇りを大切にしたい町づくり

3 農林水産業と観光の連携

- 荒廃農地の改善や里山の整備
● 河津町ならではの特産作物の創出と推進

4 町の歴史と文化を守り、発信していく

- 歴史・文化遺産の保存と継承
● 地域に残る祭りや伝統文化を次世代へ
● 子どもたちが河津の歴史を知る機会づくり
● 文化資源を生かした観光・情報発信

- ・河津町農業委員(3期目)中
・河津町災害ボランティアコーディネーター連絡会役員
・河津町商工会女性部副部長
・伊豆下田青色申告会河津支部 理事
・静岡県女性農業委員会の会 監事



伊豆ばら園
後藤 みなこ

裏面もご覧ください➡

令和 8 年

10 月 4 日執行

河津町選挙管理委員会

河津町議会議員選挙公報

未来へ、つなぐ

～自ら育て、守る町づくり～

●『行政任せ』から『住民共創』への大転換

これまで行政主導になりがちだった地域づくり・イベント・公共施設の活用を、「町民が主体となり、行政や外部の仲間と共に汗を流してカタチにする仕組み」へシフトすることが必要と考えます。

住民自身が地域資源に関わり、汗を流すプロセスこそが子どもたちの郷土愛や、私たち自身の町への誇りを育む源泉となるはずです。

●やりたいを、形にするお手伝い

自分たちの手で河津を面白くし、次世代に誇れる故郷を残すため、皆さんと一緒に考え、行政には支援・助言役に徹してもらい、「住民共創のまち・河津」を、創る力になっていきたいです。



くわはら
桑原
たけし

河津町を

前へ！上へ！未来へ！



正木
せいじ

☆高齢者施策の充実

☆子育て教育環境の充実

☆情報発信で、選ばれる観光地・河津町へ

河津町の未来は町民の皆さまとともに作ります。一人ひとりの声を大切にして、町民みんなで支え合い、助け合える河津町になるよう頑張り、町を次の世代につないでいきましょう。

20年後も魅力的な
河津町である為に

移住して大好きになった河津町で暮らしていきたい！

私が3年前に移住してきたからの河津町の暮らしはとても素晴らしかったです。人は温かく、自然は素晴らしく、ご飯も美味しく、河津に移住してきた本当に良かったと思っています。

しかし昨今の人口減少により、ずっと暮らしていくことが出来るのだろうかとか心配も出てきました。人口が減ると店舗数や交通や生活のインフラの維持、企業の顧客や労働者の確保が厳しくなっています。そうなると店舗の閉店、インフラの縮小、企業の縮小により生活の便利さや働き場所も少なくなりどんどん暮らしづらくなっていき、人口減少もさらに加速していきます。スモールタウン化への備えも必要ですが魅力的な河津町を少しでも長く維持するために私が出来ることをしていきたいです。

河津町の未来の為に必要なこと

人口を増やす

町の維持には人口が重要

- ・移住PRの強化
- ・空き家活用で住居の充実
- ・子育て支援

税収を増やす

お金があれば策が打てる

- ・観光PRの強化
- ・ふるさと納税推進
- ・空き店舗の活用

笑顔を増やす

町民の幸せが一番大事

- ・社会福祉の充実
- ・移動支援
- ・地域コミュニティの充実

武田 洋平 プロフィール
・神奈川県横浜生まれ 45歳
・河津町議会議員15年
・河津町議会議員15年
・河津町議会議員15年



たけだ
武田
ようへい
45歳

今こそ新しい力を！

町民と一緒にまちづくり
目指すは満足度日本一

① 町民参加型まちづくり

- ・町民が主役となり「よし！やってやろう！」と思える町を目指します。

② 移住を行動にできる町へ

- ・河津町で暮らしたい希望者が迷わず行動に移せる町を目指します。

③ 河津町をアップデート

- ・河津町の良さを残しながら変えるべきものは変え、これからの河津町をつくります。



福沢
ひろゆき

「今を変えれば 未来が変わる」

～議会改革～

町民と議会の距離をもっと近くに

～防災減災～

外部からの支援をスムーズに

「受援力の強化」

～子育てと教育～

津波の心配が無い場所へ

河津小学校新校舎の建設推進

～未来のために～

伊豆縦貫道天城峠区間の早期完成促進



遠藤
よしのり

町民の皆さまの声を町政に！

活力と笑顔あふれるみんなの河津町へ

1. 防災対策の充実

2. 子育てにやさしい町

3. 自然を守る「海業」(うみぎょう)の推進

4. 第1次産業(農林水産業)の強化

5. 文化財の保護と活用

私は、これらの政策を中心に町の活性化に努力してまいります。



渡辺
まさひろ